

STOP！ 労働災害

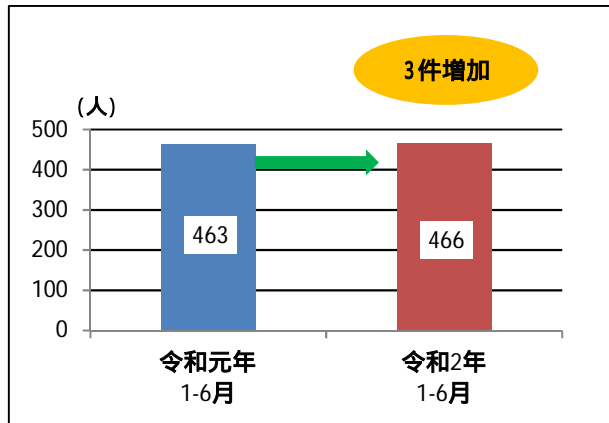
～ 建設業の労働災害が増加中～

令和2年1～6月の労働災害発生状況(休業4日以上)によると、全産業では前年同期比で3人の増加に留まっていますが、建設業では死傷者数が84人と、前年同期比で+20人(+31.3%)と急増しており、最近5年間に於いて最も多くなっています。

これから建設工事現場における作業が最盛期となりますが、事業者の皆様におかれましては、裏面の労働災害防止対策等、企業の安全衛生活動について今一度確認していただき、関係者が一体となって労働災害の防止に努めていただきますようお願いいたします。

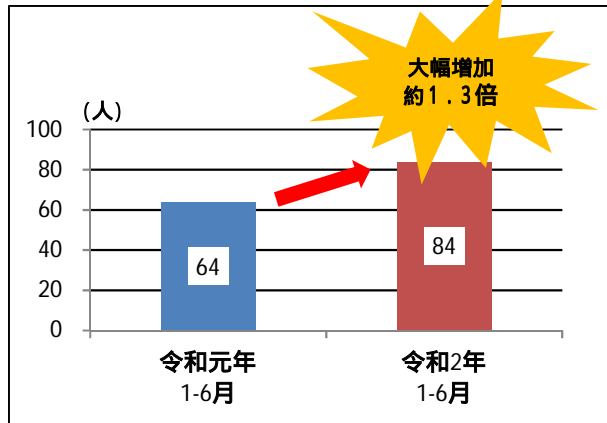
全産業

(令和2年6月末速報値)

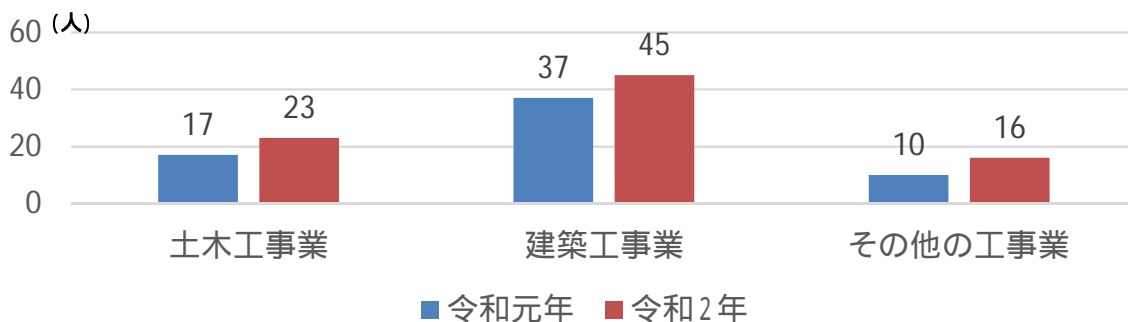


建設業

(令和2年6月末速報値)

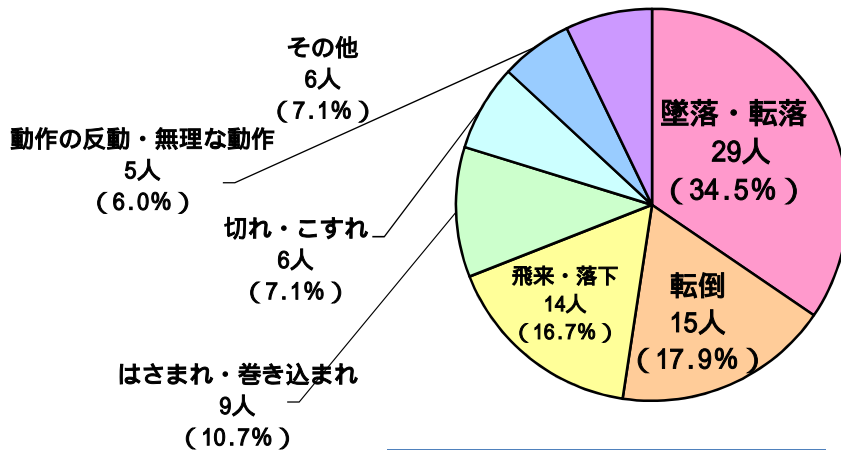


建設業内訳



富山労働局・各労働基準監督署

事故の型別労働災害発生状況



災害の典型事例

事例1 脚立で作業中、バランスを崩し飛び降りて骨折
 天板での作業は禁止し、片側利用で
 脚立に身体をあずけて三点指示を！
 パンフレットはこちら



事例2 現場内において、材料を運搬中につまずき転倒して骨折
 現場内の整理整頓を励行し安全通路を確保。
 さらに注意喚起の表示や指示を！
 パンフレットはこちら↓



事例3 トラックの荷台上で足が滑り、
 飛び降りようとして足首を捻り骨折
 トラックの荷台から降りる時は、
 ゆっくり落ち着いて足元を確認！

災害傾向からとるべき労働災害防止対策

- 一、労働者に対し、作業標準の順守や不安全行動の排除について、十分な研修と教育を実施しましょう！
 特に、外国人労働者や作業経験の少ない労働者を対象とするものについては、その内容を充実させましょう！
- 一、職場（現場）巡視の実施を徹底し、労働災害防止のための自主的な安全衛生管理活動を推進させましょう！
- 一、作業に適した墜落防止措置や転倒防止措置を徹底させましょう！
- 一、熱中症予防対策を徹底させましょう！

事業者のみなさま、労働災害防止に向けた積極的な取組に御協力をお願いします！